



通信

HP 学校だより
R6. 10. 3
NO. 2 2
文責 伊藤美佳



ボランティアの皆さんに助けられて

豊坂小学校では、以前から地域の方々にご支援いただいて、教育活動を行ってまいりました。豊坂っ子の登下校を見守っていただいたり、ナス栽培や稲作について教えていただいたりと、学校生活を送るための安心安全や大切な体験活動の支援にご尽力いただいています。先日も、すげ縄づくりのご指導をいただきました。

今年度よりスタートした学校運営協議会での話し合いから、学校支援ボランティアを募集することとしました。9月に2年生が町探検に出かけましたが、早速ご登録いただいた方に引率をお願いしました。子どもたちが六栗地区、野場地区に校外学習にでかけるお手伝いをいただき、本当に助かりました。暑い中だったので、見守ってくださる方が増えて、とてもありがたかったです。ボランティアの方が「子どもたちとたくさん話ができ楽しかったよ」と言ってくださったこともうれしかったです。

別のボランティアの方が、ツツジで「トヨサカ」の文字が書かれている法面の草をきれいに刈ってくださいました。今、「トヨサカ」の文字がしっかりと見えています。子どもたちが虫採りやトカゲ探しをしやすくなりました。また、二学期始まってすぐの土曜日には、PTA奉仕作業で草取りやトイレ掃除をしていただき、気持ちよくスタートがきれえました。

24日(火)には、同窓会役員の皆様が奉仕作業として、ビオトープ周辺の草刈り、藤棚の整備をしてくださいました。ビオトープ好きの子どもたちにとっては、元気に遊ぶことのできる場所が増えて、うれしかったと思います。すもう大会の会場もきれいにさせていただけたことに感謝いたします。

28日(土)の資源回収では、各地区の役員さんが回収をしてくださり、6年生の子どもたちや職員、回収の終わった役員さんで荷下ろし、分別をしました。大人の方の働く姿を見て、子どもたちも「あこがれ」たことでしょうか。また、学校のために頑張ってくれた6年生の子どもたちを誇りに思います。

こうやって書いてみると、9月だけでもこんなに多くのボランティアの方たちに助けられていることを改めて実感しました。もちろん、登下校の見守り、読み聞かせなど、ここに書いていないものもあります。豊坂小学校の子どもたち、そして学校のために多くの支援をいただいていることに感謝です。

「コルチカム」で実験

前回、「コルチカム」のお話を書き、欲しい子に渡しました。今週、多くの学級で「コルチカム」の可憐な花を見ました。その中で、置く場所を変える、水につける、土に埋めるなどの実験をしている学級がありました。その教室に入ると「窓際に置いておいたら、花の色が濃くなったよ」とか「水につけてもまだ変わらないよ」などと、実験途中での結果を教えてくださいました。子どもが自分の「不思議」を追究できることは、学ぶ意欲につながります。このクラスの子どもたちが、探求することのおもしろさを味わい、自分で学び始めてくれることを期待したいです。